

令和7年度 介護労働懇談会(市町村部会)の開催 高知支部
令和 8年 3月11日(水) 13:30~16:30
高知県立ふくし交流プラザ(5F/研修室A)

■テーマ・議題等

①センター事業説明等

高知支部 大谷浩子

②基調講演

「介護事業所の現状と処遇改善加算」

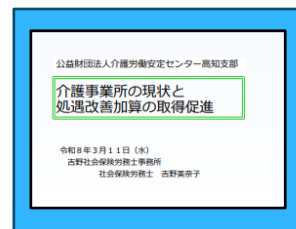
CCCCC 社会保険労務士 吉野 美奈子 氏

③情報共有、意見交換

高知県、各市町村

■主な参加機関

高知県、各地町村、センター高知支部



■内容 <介護労働安定センター事業説明>

- ・各種相談事業
- ・こうち生産性向上総合支援センターの取り組み
- ・令和6年度介護労働実態調査概要報告

<基調講話>

「介護事業所の現状と処遇改善加算」

吉野社労士事務所 社会保険労務士 吉野 美奈子 氏

- | | |
|---------------------|---------------|
| ・求人関連情報 | ・令和7年度最低賃金 |
| ・介護事業経営概況から | ・介護労働実態調査から |
| ・労働災害発生状況 | ・介護従事者処遇状況 |
| ・処遇改善加算取得促進するうえでの課題 | ・令和8年度の処遇改善加算 |

<情報共有・意見交換>

高知県及び高知市をはじめ34市町村中14市町村(25名)が出席し、
介護人材確保についての独自施策等、積極的な情報交換を行った

●高知県

- ①こうち介護生産性向上総合支援センターとは
- ②介護に関する入門的研修、介護助手の普及促進等人材確保対策について
- ③ノーリフティングケア、福祉・介護事業所認証評価制度
- ④県の実施するPR動画等について

●各市町村

- ・介護カフェ等事業の枠を超えた介護職員の繋がり強化やストレス軽減の取り組みについて
- ・I・Uターン応援のための移住促進給付金、介護人材定着支援金交付事業について
- ・資格取得に関する給付金制度について
- ・初任者研修等実施するも単独では集客できず、近隣と合同開催している ……他

■事務局からのコメント

2040年問題と言われておりますが、ますます高齢化が進む高知県では、すでに2040年問題を全国を先行してそのような状況になっています。正しく介護人材の確保は重要課題となっています。介護難民を出さないためにも、介護業界の魅力を発信し続けていかなければならない。処遇改善加算や特定加算による賃金アップ。24時間運営の中でも自分に合った働き方ができる。ICTやノーリフティングケアによる介護の進化、研修などでスキルアップし、自分自身も進化し続けられる事。利用者やその家族から感謝され、社会貢献を実感でき、やりがいを感じられる。などなど。たくさんの魅力を発信して行くことと並行して、異業種に負けたくないような働きやすい職場となるよう、雇用管理も充実させていくことが重要な鍵になると考えています。当センターでは、今後も、きめ細かな支援をしてまいりますと考えております。